

環境のひろば

222号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 守屋新一

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに
する運動”を推進するために
配布しております。



白谷川公園（高梁市成羽町下原）

支部だより

高梁
支部

環境について考えよう ～たかはし環境パネル展～

高梁市環境衛生協議会

10月の「高梁市民環境月間」に併せ、10月10日から10月31日までの間、市役所や市内商業施設の計3カ所で「たかはし環境パネル展」を開催しました。

地球や地域の環境について、見て、感じて、気づいて、行動に移してもらうためのきっかけとなることを目指すとともに、環境にやさしい暮らしについて考えることで高梁市の魅力を再発見することを目的に平成25年度から開催しています。

パネル展では、「地球温暖化・新エネルギーに関するパネル」や高梁川流域連携事業で実施している「海ごみに関するパネル」を展示するとともに、環境・ごみ・省エネルギー問題をテーマにした「小学生環境問題絵画コンクール（高梁商工会議所女性会主催）」の優秀作品なども展示し、期間中は大勢の方が来場されました。

今後も啓発活動を継続し、一人でも多くの方が環境問題に関する理解を深め、考え、行動に移してもらえるような取組をより一層推進していきたいと考えています。



支部だより

東備
支部

海ごみに対する取り組み

備前市環境衛生指導委員会

近年、海洋ごみは海洋汚染の原因のひとつとして日本をはじめ世界各地で大きな問題となっており2050年までには海洋ごみが世界中の魚の重量を超えてしまうのではないかとされています。

このような中、日生町では海を訪れた誰もが海岸に打ち上げられたごみ（漂着ごみ）を回収できる環境を整えるとともに、環境保全の意識を高めるために、B & G財団から補助を受け、漂着ごみ専用のごみ箱を設置したところです。

海洋ごみの多くは、陸地で発生したごみが用水路や河川を通じて海に流れ着いていると言われており、当委員会では各地区一斉清掃やボランティア清掃をはじめ、不法投棄防止のためのパトロー

ルや看板の設置等を通じて、海洋ごみの発生抑制に積極的に取り組んでいます。

後世に豊かできれいな海を残していくため、今後も沿岸部と内陸部の地域が一丸となって清掃活動に取り組んでまいります。

岡山市
支部

環境問題を考えるきっかけに

岡山市環境衛生連合協議会

当協議会では小学生の夏休みの宿題を利用して、「おかやまりサイクル工作コンクール」を開催しております。今回で第22回となりました。

これは、身の回りの不用品を利用した工作を通じて、子どもたちのものを大切にする心と、不要だと思われるものから新たにものを創り出す心を育むなど、環境問題を考えるきっかけになればと思います。

毎年いろんな工夫をした作品が出されており、今回は市内の小学校50校から総数951作品が提出され、優秀作品24作品を選出しました。令和5年12月11日（月）、12日（火）に岡山市役所1F市民

ホールにて展示を行いました。市役所を訪れた多くの市民の方々が児童の作品に見入り、優秀作品に選ばれた児童が、作品と一緒に記念写真を撮影していました。



倉敷
支部

「海ごみを減らすために」

総社市環境衛生推進協議会

近年海ごみが問題になっています。この問題は海のないまちに住む私たちとも無関係ではなく、無責任に捨てられたごみが川を流れて海ごみとなって海を汚し、生態系に影響を与えています。

総社市でも市内を巡ると、残念なことに道路や河川、山林などへの不法投棄ごみが見つかります。

総社市環境衛生推進協議会では、海ごみを少しでも減らすためにごみパトロールを行い、不法投棄されたごみの回収をしています。令和4年度は約5tのごみを回収しました。

また、ポイ捨て禁止を啓発するのぼり旗を、不法投棄が多い市内の3路線に設置して、ポイ捨て禁止を呼びかけました。

これからも不法投棄・ポイ捨て防止の呼びかけや清掃活動の取組を行い、環境美化の推進、そして海のな



いまちから海を守る活動を、将来につなげていきたいと思えます。

津山
支部

令和5年度を振り返って

鏡野町環境衛生協議会

新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月に5類感染症に移行されたことにより、これまで停滞していた当会の活動も、少しずつつながり再開することができました。

近年問題となっている海ごみやマイクロプラスチックについて、日ごろから海を目にする機会が少なく、まだまだ身近な問題と認識されていないことから、10月に開催された奥津もみじ祭りで啓発ブースを設け、パネル展示等を行いました。今後も町民一人ひとりが自分事として考えて行動できるよう、地道な啓発を行っていきたくと考えています。

また、津山圏域クリーンセンターが行った可燃ごみの分析では、再資源化が可能な紙・布類が約60%を占め

ていたことから、ざつ紙の再資源化をテーマに令和5年度環境衛生委員会研修を行いました。講演後には活発な質疑があり、関心の高さと活動の可能性を実感しました。環境問題は、地球規模の問題であると同時に身近な問題であり一人ひとりの行動がとても大切になってきます。当会では、町民一人ひとりが問題意識を持ち行動できるよう、今後も活動を地道に継続していきたいと考えています。



支部だより

勝英
支部脱炭素社会と市民との
関わりについて

美作市環境衛生協議会

令和5年11月8日、岡山県環境衛生協会主催で行われた環境衛生民間指導者研修会では、「子どもたちの環境学習から学ぶSDGs」と題し、環境カウンセラーの中平様よりご講演をいただきました。

従来、環境衛生協議会の役割として、不法投棄対策、落書き防止等の活動を展開してきました。しかしながら、市民のモラル向上により、そのような事例も年々減少し、委員としての役割が、講演で学んだSDGsへの道のりをサポートする役割にシフトしてきているのではないかと感じています。

本市の市民アンケートでは、脱炭素への関心度が少ないほか、CO₂排出量の推計では、民生家庭部門の排出量が横ばいとなっており、その意識

の低さが顕著に表れています。脱炭素先行地域として第一線で活躍されている当ブロックの西粟倉村、真庭市を模範とし、未来の子どもたちに健やかな環境を継承するため、行政と連携して民生の脱炭素に寄与できるような活動を計画していきたいと思います。



環境大臣表彰者のご報告

令和5年10月18日(水)、19日(木)に北九州国際会議場で開催された第67回生活と環境全国大会の中で、環境大臣表彰(生活環境改善模範地区及び生活環境改善功労者)として県内の団体及び個人が表彰されましたのでご報告します。

この表彰者は、ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等の地域の環境美化等その他生活環境の改善を積極的に推進して顕著な成果を上げている地区または、個人に対して授与されるものです。

■生活環境改善模範地区

・旭東地区青少年育成協議会(岡山市)

■生活環境改善功労者(個人)

- ・池畑一男(岡山市西大寺地区環境衛生協議会)
- ・平川二美子(新見市環境衛生協議会)
- ・吉田徳雄(浅口市環境衛生協議会)
- ・古谷敏郎(倉敷市環境衛生協議会)
- ・中村俊明(倉敷市環境衛生協議会)
- ・花巻美津子(倉敷市環境衛生協議会)
- ・柴田泰三(倉敷市環境衛生協議会)

民間指導者研修会

当協会では毎年、県内 3 カ所で「民間指導者研修会」を開催しています。

環境保全や美化活動等に関する講演や各地域での活動事例の発表等を行い、環境衛生に関する専門知識を広めるとともに、参加者同士の情報交換の場となっており、各地区の環境衛生団体の役員が多数参加しました。

また、研修会に先立ち、環境衛生改善活動に多大な功績のあった団体や個人に対する岡山県各県民局長表彰の表彰式を行いました。

■研修会の主な内容

◎備前ブロック（開催地：吉備中央町）

講 演：脱炭素社会の実現に向けて

講 師：一般社団法人おかやまエコサポーターズ 代表理事 小桐 登 氏

◎備中ブロック（開催地：新見市）

講 演：国指定天然記念物鯉が窪湿原の環境保全に向けて

講 師：鯉が窪湿原守る会事務局長 浅井 幹夫 氏

◎美作ブロック（開催地：津山市）

講 演：子どもたちの環境学習から学ぶ SDG s

講 師：環境カウンセラー 中平 徹也 氏

大気汚染情報お知らせメール 岡山県環境文化部環境管理課

日射が強くと、気温が高くなると、大気汚染物質の 1 つである光化学オキシダントの濃度が高くなります。光化学オキシダントの濃度が高くなると、目や喉の痛みなどの健康被害が発生することがあるため、オキシダント注意報等を発令し、注意を呼びかけています。

健康被害防止のため、オキシダント注意報等の発令情報をタイムリーに入手できるメール配信サービスにぜひご登録ください。（登録作業は約 1 分）

【メール配信サービス】

登録は
こちらから



©岡山県「ももっち」

■オキシダント注意報等が発令されたら、どうすればいいの？

できるだけ外出や屋外での激しい運動を控えてください。症状が出たら安静にし、改善しないときは速やかに医師の診察を受けてください。

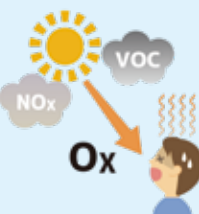
■光化学オキシダントについて、もっと知りたい時は？

光化学オキシダントについて解説した Youtube 動画（約 3 分 30 秒）や県ホームページをご覧ください。

【Youtube 動画】



【岡山県 HP】



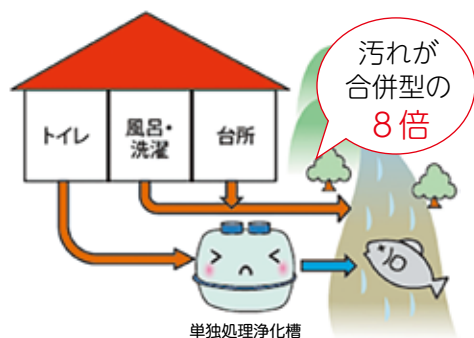
岡山県 光化学オキシダント

検索



「単独処理浄化槽」から「合併処理浄化槽」へ転換しましょう

岡山県環境文化部循環型社会推進課



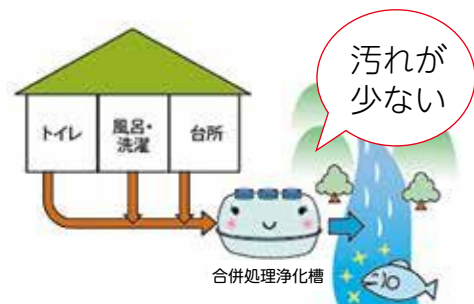
浄化槽には、トイレの排水だけを処理する「単独処理浄化槽」と、台所や風呂、洗濯排水等の生活雑排水と一緒に処理する「合併処理浄化槽」があります。

「単独処理浄化槽」を設置している場合は、台所、風呂、洗濯排水などが処理されずに河川などに放流されています。

「合併処理浄化槽」は、「単独処理浄化槽」と比べると、河川などに放流する汚れの量を8分の1まで少なくできます。

環境にやさしい「合併処理浄化槽」へ転換し、身近な水をきれいにしましょう。

県内の多くの市町村で、転換にかかる費用に対して補助を行っています。補助制度の内容は市町村によって異なりますので、詳細はお住まいの市町村の浄化槽担当課へお問い合わせください。



いよいよ開催 第74回全国植樹祭について

岡山県環境文化部全国植樹祭推進室

全国植樹祭は、森林・みどりへの理解を深める、国土緑化運動の中心的行事で、天皇皇后両陛下の御臨席のもと、毎年開催されており、本県では今年5月26日（日）に岡山市のジップアリーナ岡山で57年ぶりに開催します。

二酸化炭素の吸収源である豊かな森林の維持には、植樹だけでなく、林業サイクル（伐って・使って・植えて・育てる）の循環が必要です。本大会では、御座所やCLTゲートなどの会場装飾に県産木材を積極的に使用するほか、演劇や音楽、ダンスを交えながら森林と人との理想的なあり方を考えるアトラクションも披露します。

当日、式典会場には一般の方は御来場いただけませんが、真庭市蒜山のサテライト会場（GREENable HIRUZEN）には、どなたでも御来場いただけます。大型モニターで式典を同時中継いたしますので、是非サテライト会場で全国植樹祭に御参加ください。

第74回全国植樹祭に関する詳しい情報は、HPを御確認ください。

（実行委員会HP：「第74回全国植樹祭」で検索）

第74回全国植樹祭岡山県実行委員会事務局
（岡山県環境文化部全国植樹祭推進室内）
TEL. 086-226-7872



実行委員会 HP



県産木材で制作したCLTゲート



アトラクション合同練習会
（演劇・音楽・ダンス）



サテライト会場（真庭市）
（GREENable HIRUZEN）

わたしたちは環境関連事業を通して 社会の持続的発展に貢献します

- ・ 廃棄物処理処分事業
- ・ 環境調査事業
- ・ 環境活動推進事業
- ・ 公共施設等管理運営事業



公益財団法人

岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1

TEL 086-298-2122

FAX 086-298-2496

有害な生物防除のプロ集団

カ・ハエ・ゴキブリ
ノミ・ねずみ・ハチ等の防除

一般社団法人

岡山県ペストコントロール協会

〒701-0152 岡山市北区延友454

電話 086-293-5990

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人

岡山県浄化槽団体協議会

〒703-8282 岡山市中区平井1097
電話 086-276-8585
FAX 086-276-9081

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動等へのご支援をお願いします。1口1万2千円で、1口から入会できます。

岡山県環境衛生協会事務局(岡山県環境文化部循環型社会推進課内)

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271

「環境のひろば」は当協会のホームページにも掲載しています。

(<https://www.pref.okayama.jp/page/462962.html>)

お問合せ先